

はあー、まったくのう。
気合が足りんのじゃ、気合がっ！

ほれ、ほれほれ。
軽くやっておるのに、ロクに防ぐことも出来ぬとは。

お前様、本当に雄かや？でっかい身体は飾りかのう。

腰が引けておるのじゃっ！
棒立ちしておらんで、構えんかッ！

……まあよい。若者に、根性を叩き込むのも老人の務めよ。

そして古来よりこう言うのじゃ。痛くなくば覚えんとなっ！

頭の高さに見合わぬ、意気地の無さを悔いるがよいっ！

奥義・銀閃ッ！！

ぬうっ！？馬鹿なっ！片手で掴み取ったじゃとっ！？

やはり実力を隠しておったか！
ならばこの剣聖、もはや容赦はせぬっ！

んっ！んっ！な、なんという腕力じゃ。
じゃが、儂の培った武勇を舐めるでない。

こういう時は、拳が物を語るのじゃあっ！

これも効かぬ、じゃと？ならば次はッ！

んぶうッ！？

こ、これ。何を……くっさあっ！

く、臭い。鼻が曲がってしまうのじゃあ。

袴の上から、すんっ。ふが、ふが♡わふうんっ♡

なんという、強き雄の香りい♡
鼻も頭も、駄目になるう♡

どれ、もっと嗅がせてみるがよい♡
すんすんっ♡ふがふがっ♡

わふうんっ！こ、腰。抜けてしもうたあっ♡

おのれ、如何なる妖術か♡

ま、まさかあっ♡それはいかぬうっ♡

は、袴越しでもあのような♡
凄まじき雄臭だったのにい♡

直接など、絶対にい♡あっ♡あっあっ♡

んぶっ♡んぶぶっ♡

す、すんすんっ♡ふがふがっ♡
すうう……ふおゝッ♡

そ、粗相♡させられたじゃとお♡
剣聖たる、この駒姫アズサがあ♡

おもおもキンタマの、むれむれなニオイッ♡

嗅がされただけで敗北するなど、決して認められぬう♡

じゃが、同じ手は二度とは通じぬ♡
残念じゃったのう♡お前様敗れたりッ！

ンぶうゝッ♡こ、これ♡
無理やり押し付けるで、ないい♡

おまけに頭まで撫でるなどっ♡
無礼千万ッ♡でも、逆らえぬう♡

ふがっ♡ふがふがっ♡う、うむ♡
これで合っているのじゃなっ♡

せ、接吻となっ♡この、儂の頬をズリズリしておるこのッ♡
遅しすぎるこれっ♡
顔より長くて、ロクに指も回らぬようなごんぶとのおっ♡

一番くっさい先っぽに、儂の唇を捧げるなど♡
ゆ、許して欲しいのじゃっ♡

んぶうゝッ♡す、すんすんっ♡ふがふがっ♡
んちゅっ♡ん～ッ♡

ぶはっ♡ま、また高齢おもらし♡
させられちゃったのじゃあ♡

ちゅっ♡接吻だけで負け♡
認めさせられて、しもうたあ♡ちゅっちゅっ♡

悔しいのじゃ♡んちゅっ♡
こ、これっ♡しっぽ、見るでないっ♡

ブンブン振ってなど、おらんのじゃからなっ♡
れろ、れろっ♡

んうゝうゝッ♡み、耳♡
ヨシヨシするの、だめなのじゃあ♡

あゝッ♡そ、そのようなこと
。求められても、儂そんなのやったことっ♡

んぶっ♡んぶぶっ♡
しょ、しょうがないのお♡

おもてなしするのじゃ、儂のお口でっ♡
バッキバキでビンビンな♡
くっさいくっさい恐ろしい妖刀♡

うむ、おちんぼ様とお呼びすればいいのじゃのっ♡
潔く負けを認め、ご奉仕するのじゃっ♡

んちゅっ。れるっ♡どうかの♡気持ちいいかの♡

もっと、激しく？この贅沢者めえっ♡

んべろっ♡れろれろれるうっ♡
こうじゃのっ♡こうであろっ♡ちゅっ♡

はむ♡はむっ♡ちゅっ♡ちゅっちゅっ♡
どうじゃっ♡参ったかのっ♡

足りぬ？よわよわ？
おちんぼ様の扱いが下手、じゃとお！？

おのれ、ならばこうじゃっ♡
こうなんじゃからのっ♡

あ～♡はぶちゅっ♡くぼっ♡くぼぽっ♡

んふ～♡んふ～っ♡じゅっぽっ♡じゅっぽっ♡

む～っ♡ム～ッ♡

ンぽぽぽぼッ！？じゅ、じゅぞっ♡
じゅぞぞおっ♡ぶびっ♡ぶっぴいっ♡

ごきゅ、ごきゅっ♡ンむうゝ～ッ！？

ぐちゅぐちゅぐちゅっ♡ガラガラガラあ～ッ♡

ごっ……きゅんっ♡んおゝッ♡

はへえっ♡また粗相、しちゃったのじゃあ♡

何か違うような気もするんじゃが、まあよい♡
さしものお前様も、これで満足……ひんっ♡

ま、ますますイラだっておるうっ♡
もっかいとか、無理なのじゃあっ♡
こ、ここはっ♡

なんとか退いて、一度態勢を立て直さねばッ♡

うぬうっ！腰ッ♡完全に抜けておるっ♡

じゃが頑張れ儂ッ！このままではもっと♡
お前様に酷いこと、されちゃうのじゃあ♡

んひっ♡しっぽっ♡掴んじゃらめ♡
しょこっ♡敏感なのじゃあ♡

ひいん♡捕まってもうたあ♡
しかも、おしりの下でおちんぼ様が♡
びくびくしてえ♡儂を脅し付けてきよるう♡
離すのじゃ♡お願いじゃから♡

あゝひい♡儂の乳♡
おっきな手で驚掴み♡
ふ、ふふん♡母でも恋しくなったのかの♡
まったく、大きな身体で情けない♡

へうっ！？お、お前様の母より♡
ちっちゃい癖に、大きいじゃと♡
さらに♡揉み心地も最高でえ♡
お前様の手でも重い。などとお♡
んぎゅ♡どう考えても、この乳で剣聖は無理？
おのれ、褒めるか罵るかどっちかにせ♡
それに、どんなに邪魔な肉をブラ下げようと儂、強いもん♡
具体的な寸法？そ、それはその。秘密、なのじゃあ♡
んひっ♡あゝッひいゝゝ♡
わ、わかったのじゃ♡

言う代わりに脱ぐ♡お見せするからあ♡
乳首カリカリしゅるの♡
止めて欲しいのじゃあ♡

ほ、ほれ。見えるかの♡
邪魔な布を全て取り去った、儂のなまち♡
言うまでも無く、一目で大きいとわかるじゃろ♡
じゃからそんなに♡
じっくり、ヤケドしそうなほどに観察するでない♡
ほれ、乳首もぶるぶるとお♡怯えちゃっておるじゃろ♡
いかぬぞ♡胴着とサラシ越しに揉み込まれてもお♡
逆らえなかったというのに♡
なまちぎゅうぎゅう♡されては、儂。

もっと♡もおっと、正直にされてしまうからのっ♡

ンお` お` ツ♡やっぱりっ♡罨じゃったあっ♡

誘ってなんておらぬもんっ♡
お前様に無理やり、言うこと聞かされただけじゃっ♡

ンッギュッ♡わうっ♡言うっ♡言うかりゃあっ♡
なまちちぎゅうぎゅうしながらっ♡
乳首引っ搔くのらめなのじゃあっ♡

また漏らすッ♡
変なおもらししちゃうじゃろっ……お` ツ♡
さ、三尺ッ♡三尺と一寸、二厘れしゅう` ~ッ♡

ンお` お` ツ♡こ、これえ♡
いきなり鬼握り♡反則なのじゃあ♡

それにい♡うう、儂。粗相しすぎなのじゃ♡
この年にもなって、恥ずかしゅうてならぬ♡

うぬ？九十四の、じえいカップ？
なんじゃその聞き慣れぬ言葉は。

とんでもねえ、でかばい？
よくわからぬが、馬鹿にされてるのはわかるのじゃ。

そんなことより、ほれ♡
満足したじゃろ♡さっさと離すのじゃっ♡

あ` ~ッ♡あ` ~ッ♡手つきッ♡
もっと激しくなっちゃったのじゃあっ♡

はひ、はひはひいっ♡
お前様のご明察の通りッ♡
儂、乙女ッ♡

高齢処女、なのじゃあっ♡

ちゃんと乳の寸法も恥ずかしい秘密もお♡
余さず教えてあげたじゃろおっ♡

だから離してっ♡離すのじゃっ♡のっじゃア` ア` ツ♡

ひん、ひいんっ♡もう、許しておくれえ♡

儂の乳、壊れちゃう♡
勘弁なのじゃ、お前様あ♡

な、何でも言うこと聞くのじゃ♡はひっ♡

お前様がいつでも引っ掴んで良い、でかばいなのじゃあ♡

だから、乳首い♡見逃しておくれえ♡

あっ♡これっ♡乳首が駄目なら下などとっ♡

無体が過ぎるのじゃッ♡

しかも長い足で、儂の短い足を固定してえ♡
があっぱり♡大股開きになどさせよってえ♡

儂の一番隠したかった秘密ッ♡
お前様にバレてしもうたじゃろっ♡

ふさふさの毛並みが自慢の銀狼族なのにつ♡

しかも、剣聖じゃというに♡
し、下の毛はあ♡幼子みたいにつるっつるなのじゃっ♡

抑えつけていたでかばいに加え、こんなもの♡
ふとした拍子に見られてしもうては、威厳が保てぬじゃろっ♡

じゃから、お前様の要求は呑めぬッ♡

今後はサラシもふんどしも禁止などっ♡
そのような辱め、受け入れるはずなかるっ♡

ンおゝおゝッ♡!?あにやっ♡
ほぢるのっ♡らめっ♡らっめえっ♡

指ッ♡ふっとおゝッ!?
来るッ♡来ちゃうのじゃッ♡

またヘンなのがっ♡のっひよおゝおゝッ♡

はへえっ♡イ、イくう?
潮噴き?あくめ?儂そんなの、知らぬう♡

んうゝうゝッ♡優しくお豆♡
コネるのっ♡らめっ♡

おゝッ♡お豆ではなく、雑魚クリい?

お前様に、儂のぷ。ぷに、あな?
のっほおゝッ♡おゝッおゝッ♡

こ、このようにほぢくってもらったらっ♡

あゝ〜ッ♡あゝ〜ッ♡イくとっ♡
ちゃんとお伝えせよなどっ♡

しよのようなっ♡恥ずかしいことっ♡できぬうっ♡

ンっぴいゝいゝッ♡イぐッ♡
イッたのじゃあっ♡

じゃからっ♡雑魚クリ抓るのらめっ♡
許してえっ♡

んひっ♡ヨシヨシッ♡
そっちっ♡しゅきいっ♡

わかったのじゃあ♡
お前様に、儂のでかばいも♡

すぐに負けちゃう雑魚くりも♡
おゝッ♡お触り自由、与えるゝ ヒッ♡

ふ、太くて逞しい指で♡
ずぼずぼ、されるだけでえっ♡

すぐにイグッ♡イツちゃうのじゃあゝッ♡

のほおゝッ♡ぶにあなもおゝっ♡
たくさん、おゝッ♡鍛えて、もらおう♡

じゃからもう♡許してえ♡お願いなのじゃっ♡
なっ♡お前様あ♡

ンおゝおゝッ♡素直になったのにいつ♡
ずぼずぼぎゅうぎゅうっ♡し過ぎなのじゃあゝ～ッ♡

い、い～ち♡ンッ♡

にい♡わふうゝッ♡

さ、さんん♡あゝッひいゝッ♡

これえ♡き、昨日は気の迷いかと思い。
許してやったというのに♡

でかばい揉んで素振りの邪魔、するでない♡
神聖な鍛錬じゃぞお♡

あゝッひいゝいゝッ♡

しゅ、しゅまぬっ♡約束ッ♡果たすうっ♡

じゃから儂のマゾ乳首っ♡
胴着越しに、コネて遊ぶのらめなのじゃあっ♡

へううっ！？竹刀を落としたので、お仕置きい？
代わりに振り上げる？な、何をかのっ♡

も、もしかしてっ♡儂のッ！？
マゾ乳首で、でかばい振り上げちゃらめなのじゃあっ♡

イグッ♡イツぎゅうゝうゝッ♡
脚ッ♡着かないのじゃっ♡降ろしてえっ♡

はひ～っ♡はひいつ♡
と、とんでもないこと♡しよってえ♡

儂、怒っちゃったんじゃからなっ♡そこに直れ……ひんっ♡

だ、駄目じゃぞ♡そこ、らめっ♡

でかばいにマゾ乳首♡
お前様に軽くいちめられるだけでもお♡
竹刀を取り落としてしもうたというのにつ♡

それに加え、下までほぢほぢ♡
ぐぼぐぼされてはっ♡もっ♡とっ♡

イクっ♡イクイクッ♡いいゝ ツ♡ぎゅうゝ ～ッ♡

全部一緒にいちめないれえっ♡
ごめんなさいなのじゃあっ♡

お前様のご指導ッ♡ちゃんと受けるのじゃッ♡

じゃかららめっ♡らっめえゝ えゝ ツ♡

あゝ ヒィッ♡イ、イきまくってしもうて♡

剣聖なのに、また腰抜けにされてしもうた♡

お前様、いい加減にっ♡)

んぶっ♡んぶぶっ♡こ、これっ♡
可哀そうな儂に、なんたる仕打ちッ♡

またおちんぼ様を顔に押し付けるなどお♡
もっと怯えてしまうではないかっ♡

ほれ、しっぽもぶるぶるしておるっ♡
じゃから……わふうっ！？

逆らおうとしたお仕置き？
鍛錬を、次の段階に進める？

ゆ、指とは比べ物にならぬこの凶悪な♡

おちんぼ様で直接♡
儂のふにあなに、根性を注入するなどとっ♡

許してッ♡助けてえっ♡
ちゅっ♡ちゅっ♡

ほれっ♡ご奉仕するのじゃっ♡
お口だけで、我慢しておくれえ♡

それ、鍛錬ではなく子作りじゃろっ♡

この年で初子など孕んでしまっは♡
恥ずかしゅうて、剣聖などとは二度と名乗れぬッ♡

じゃからの♡お口で辛抱♡
堪忍してえっ♡ちゅっ♡ちゅっ♡

んぶっ♡駄目じゃっ♡
おちんぼ様が、やる気に満ちておるっ♡

むしろますますイラだってえ♡
このままでは、一匹では済まされぬう♡

た、沢山産まされてしまうっ♡
余生を全部、子作りに使われちゃうのじゃっ♡

助かりたければ、乳媚び？
あと子種汁ではなく、ちんぽ汁？

わ、わかったのじゃっ♡ではつかまつるっ♡

えへへえ♡どうかの♡心地よいかの♡

こ、このように♡
ずりたぶむにゆむにゆ♡すればいいのじゃろっ♡

それにしても、おっきいのじゃ♡
儂のでかばいでも、包みきれぬう♡

しかも硬い♡あつうい♡谷間が、焼けてしまううっ♡

あゝッ♡もっとおっきくするの駄目じゃぞっ♡
この暴れん棒めえ♡ちゅっ♡

か、かくなる上は♡ニオイも、確かめねば♡
すん、すんっ♡ふおゝッ♡

つ、つよつよでえ♡くっさいニオイ♡
嗅ぐだけで、イってしもうたあっ♡

このようなおちんぼ様、叩き込まれてしもうては♡
儂、絶対助からぬッ♡

乳媚びに手が抜けぬっ♡
おちんぼ様を、もっともてなさねばっ♡

んちゅっ♡ちゅっちゅっ♡
れろ、ちゅばあっ♡

どうじゃあっ♡儂の渾身のでかばい遣いっ♡
お口も決してサボらぬぞっ♡

先走りも、ちゃんとんちゅっ♡んちゅちゅっ♡
このようにっ♡一滴残らず、啜って差し上げるのじゃっ♡
ごくっ♡んおゝッ♡

ふがっ♡ふがっ♡
に、ニオイも味も♡濃ゆすぎるうっ♡

谷間にも、ビキビキと命じられておるっ♡
もっともっと、熱心に媚びよとっ♡

これ以上はマズいのじゃっ♡
儂の舌も鼻もっ♡先走りだけで駄目になるっ♡

早くッ♡早くちんぽ汁うっ♡
搾って差し上げねばいかぬっ♡

ほれ、びゅうびゅうするのじゃっ♡

儂のでかばいに、たあっぷりと♡
ちんぽ汁っ♡んちゅっ♡

ぶはっ♡あ、危なかったのじゃあ♡

不満げな顔、するでない♡
確かに、飲んであげられなかったのは済まぬが♡

ふはっ♡ほ、ほれっ♡お前様のちんぽ汁♡
谷間から溢れ、胴着の上にこおんもり♡
積もってしまっておるう♡

こんな物に、また胃の腑の奥まで犯されてはっ♡
昨晚みたいにい♡喉から立ち上るニオイだけでえ♡
ロクに眠れもしないじゃろっ♡

何じゃその手はっ♡ま、まさかあっ♡

あゝッあゝッ♡ンツギュッ♡
わ、儂がちんぽ汁っ♡飲むの拒んだからっ♡

胴着にもでかばいにもぬりぬりっ♡
お前様の手でマーキングうっ♡

らめっ♡所有権っ♡主張するのらめじゃあっ♡

こんなくっさくされては、とても身に着けていられぬうっ♡
はよう脱がぬとっ♡

ンツぴいゝいゝッ♡マゾ乳首いっ♡
お仕置き抓りらめっ♡許してえっ♡

わ、わかっ♡ひゃあっ♡儂、お利口さんにするう♡

好き勝手に塗り込むがよい♡た、ただし♡その♡
優しくするのじゃぞっ♡よいの、お返事するのじゃッ♡

おゝおゝッ！？ひいゝいゝ～ッ♡

またマゾ乳首をっ♡お返事抓りいっ♡
情け容赦ッ♡全然してくれぬっ♡

ごめんなのじゃっ♡もう注文など付けぬからっ♡

あゝ～ッ♡あゝ～ッ♡今度はお前様自らの手でエっ！？

マゾ乳首で♡でかばいッ♡
好き勝手に乳媚び鍛錬させられてえっ♡

もっと追加のちんぽ汁ッ♡注がれちゃううっ♡
のじゃっ♡のっじゃあゝ～ッ♡

んぎゅっ♡はひっ♡でかばいにもらったちんぽ汁♡
嗅がせて頂くのじゃっ♡

すんっ♡すんすんっ♡ふぉ イッぐっ♡

のぉ ツ♡ひいゝ いゝ ツ♡
お、お前様ツ♡やめてえっ♡

儂っ♡お望み通り、ちゃんとおもらししとるからっ♡

マゾ乳首で、歩くの命じるの駄目じゃっ♡
おっきな手に、逆らえぬうっ♡

またさせられちゃうのじゃっ♡
儂自身でも、マーキングうっ♡

屋敷中に、淫らなニオイいっ♡染みつかされてしまううっ♡

は、はひ♡はひいっ♡や、やっと止まってくれたの♡

次は、何がしたいかじゃとっ♡決まっておるっ♡

脱衣に湯浴みじゃっ♡こ、このようなぁ♡すんっ♡

イッぐッ♡くっさいくっさいちんぽ汁う♡

嗅がされ続けては、儂。もう駄目♡
お前様に、もう逆らわぬからっ♡

どうか、言うコト聞いて欲しいのじゃっ♡

はへっ？ここっ♡湯屋の目の前ではないかっ♡

お前様、まさか最初からそのつもりでっ♡
えへへ、優しいのう♡

まあちと、回り道し過ぎじゃが♡
まあ、儂は心が広いからのう♡許してやろうぞ♡

では早速、脱いで洗い流さなくては♡

んきゅっ♡もう♡しっこいのじゃ♡
でかばい揉み回されながら脱衣など、難易度高すぎじゃろお♡

じゃ、じゃが♡前言を撤回するわけにもいかぬ♡
マゾ乳首だけは駄目じゃぞ♡
それだけは守るようにの♡あゝ ツ。

イグッ♡早速ッ♡お仕置きいっ♡
わかったのじゃっ♡

もう注文など付けぬッ♡
お前様にマゾ乳首で、遊んでもらいがなら脱ぐかりゃあっ♡

んあゝッ♡ま、まずは胴着から♡んきゅっ♡

うう、まるで糊のようじゃぞ♡お前様のちんぽ汁う♡

あゝヒィッ♡そ、そうっ♡そのように♡
儂のでかぱい♡左右に開けばあ♡

幾条もの、白くてくっさい橋までべえっとりと♡
架けられちゃっておるう♡なんという逞しさなのじゃっ♡

つ、続いては♡袴をお♡

のおゝッ♡ひいゝゝ♡やっぱりっ♡

おゝゝ♡おゝッ♡おゝッ♡イグッ♡

袴を脱げばっ♡こうされるは、必然んっ♡

じゃが、おゝッ♡ほおゝッ♡き、着たまま入浴♡
するわけにはいかぬしのほおゝッ♡

良い加減、覚えさせられちゃったのじゃっ♡
儂はもう、お前様に逆らえぬっ♡

大人しくヘコヘコ差し出すのじゃ♡
せめて少しは手加減しておくれえっ♡

ンおゝおゝッ♡イグッ♡イッてるのっ♡じゃあゝアゝッ♡

むしろ熱心になりおったあっ♡
腰っ♡抜けっ♡あゝッ♡ひいゝゝ♡いゝッ♡

イグッ♡マゾ乳首でもッ♡
イってりゅゝ♡のっじゃあっ♡

好き勝手に遊んでおくれえっ♡
もう手加減もねだらぬからあっ♡

んあっ♡あゝッ♡あゝッ♡あゝッ♡

ふくっ♡うゝンッ♡こ、これえ♡
儂が粗相するたびに♡頭撫でるの、やめるのじゃあ♡

恥ずかし過ぎる、おもらし癖が付いちゃうじゃろお♡

いつか、ヨシヨシだけで粗相させて見せる？
おのれ、なんと恐ろしいことをっ♡

そんなことより、立たせて欲しいのじゃ♡
また腰、抜けてしもうたあ♡

んぎゅっ♡お、お前様の腕♡遅しい♡

うむ、お礼に乳媚びしながら歩くのじゃ♡
じゃから早くっ♡早くうっ♡

んおゝッ♡マゾ乳首いっ♡ごめんなしゃっ♡

イッぐッ♡は、はひっ♡ごゆるりとお♡

んっ♡んあっ♡ふう、ふうっ♡

ひうゝッ♡あ、足元が滑るでの♡

もっと強く、掴まって良いかの♡んっ♡

っ、ついにたどり着いたのじゃっ♡
おねだりはせぬぞっ♡期待した目で見るとない♡

でも儂、早く掛けてもらえるととっても嬉しいのじゃっ♡

んはっ♡な、なるほど♡これが正解なんじゃなっ♡

お前様には、情けなく甘えるのが最善♡
儂、また一つお利口さんになったのじゃあ♡

はへっ？お前様、何を？

偉いから、乳洗いさせてやるじゃとっ♡

それ、ご褒美として成り立っておらぬじゃろっ♡
やれやれ、困った雄じゃのお♡

ひんっ♡そ、そうおちんぼ様をイラだたせるでないっ♡

しょうがないのう、乗っかるだけならばしてしんぜよう♡

んふ〜♡お前様の胸板も、とっても遅しいのじゃ♡

じゃが、流石に乳洗いはいかぬ♡
儂は剣聖で、三助ではないのじゃぞっ♡

乳洗いなど決してせぬ♡よいな♡

大人しく甘えるゆえ、ちょっと休憩させて欲しいのじゃ♡
んむうっ！？

ンむっ♡んむむうゝッ♡ン〜ッ♡ン〜ッ♡

むお` ッ♡ムう` ッ♡むう` う` ~ッ♡

ぷはっ♡お、お前様♡いい加減にせえよ♡

最初の接吻を、おちんぼ様に捧げさせたのに飽き足らず♡

口吸いまで、無遠慮に♡
農の初めて、全て奪い尽くす気なのかのっ♡

こ、今度は農から？これ、話を聞かぬか♡

ま、まあ？お前様がどうしてもと言うなら、してやらぬことも♡

なっ♡ひい` い` ッ♡マゾ乳首ッ♡
胸板ガリガリっ♡らめなのじゃあっ♡

しゅるのじゃっ♡接吻ぶちゅぶちゅっ♡しまくるのっほおっ♡

じゃから許してッ♡お前様に農のお口っ♡捧げさせてえ~っ♡

ひい、ひい♡じゃ、じゃあするからの♡

ちゅっ♡はぷっ♡え、えへへえ♡どうかのっ♡

んお` お` ッ♡イグッ♡イツぎゅう` ッ♡

お` ッ♡も、もっとッ♡愛情と、媚びを籠めてえっ♡

おちんぼ様を、しゃぶるようにい` ッ♡わかったのじゃっ♡

はぶちゅっ♡ぶちゅっ♡ぶっちゅうっ♡ンお` ッ♡

ちゅばっ♡ちゅばばっ♡れるれるっ♡れるちゅっ♡

んぢゅぢゅぢゅぢゅ` ッ♡むう` ~ッ♡

ぷはっ♡あへえっ♡はひい♡農、接吻大好きなのじゃあ♡

お前様の大きな口に、思いっきりしゃぶりついてえ♡

舌をがぶがぶ噛まれながら、でかばいごしごし♡
マゾ乳首ごと、削られてえ♡

乳洗いの神髓も、教えられてしもうた♡

じゃが、ちょっと待って欲しいのじゃ♡
しないとは言っておらぬぞ♡

マゾ乳首、ずきずきしとるからあ♡
もう少し、辛抱しておくれえ♡

ンッひい` い` ッ!？お、おちんぼ様っ♡
ぷにあなのっ♡入口いっ♡

儂のおしりをがぁっちり♡掴んでっ♡
にゅぶにゅぶ脅すのらめなのじゃっ♡

い、一秒お待たせるたびに一寸？
あまり遅いようなら、そのまま一気にずうっぽし♡

ぶにあなの奥の奥♡
ややこの部屋まで叩き伏せて、ちんぽ汁でたぁっぷりとマーキングう♡

しょんなの絶対孕むッ♡
初めてなのに、即懷妊待った無しじゃぞっ♡

そ、それにつ♡んおゝッ♡
そんなこと、してもらってはっ♡おゝヒッ♡

儂のおゝッ♡ちょっぴり残った剣聖の誇りっ♡
全部お前様に塗り替えられてしまうのじゃあっ♡

だ、駄目じゃぞっ♡んちゅっ♡
許しておゝッ♡おゝ～ッ♡おゝ～ッ♡

おちんぽ様ッ♡イラついておるっ♡
すぐに乳媚びせねばッ♡助からぬうっ♡

そおれっ♡でかばいズリズリっ♡しまくりゆのっほおゝッ♡

先っぽ削れりゅうゝッ♡先っぽ、もっと入ってくりゅうゝッ♡

マゾ乳首、ゴシゴシするたびにいつ♡
おちんぽ様が、ぶにあなガリガリッ♡しまくりゆのっほおゝッ♡

はひっ♡うゝヒッ♡おゝッひいゝいゝッ♡
な、なんでそれ以上進まぬのじゃあっ♡

もう少しで、儂の初めてをぜえんぶ♡
お前様に捧げられるのにいつ♡

膜の手前で、にゅぽにゅぽ♡浅く往復されてッ♡

イグッ♡イッぐうゝッ♡こ、こんなのもつつ♡

奥でどちゅどちゅっ♡気持ちいいに決まっておるッ♡

入れてッ♡お前様ッ♡

もっと誠心誠意、でかばい三助するのじゃっ♡
じゃから奥までっ♡ずっぽしいっ♡

のほおゝッ♡頭ッ♡頭撫でたらッ♡らっめえゝッ♡

はひいっ♡儂には、お前様のおちんぽ様♡まだ早いい♡

では、じいっくりと舐けておくれえっ♡んひっ♡

うむ、うむうむ♡するのじゃ、毎日♡
でかばい三助の、乳媚びそおぷう♡

では早速鍛錬じゃっ♡いざ、アズサ参るッ♡

のお`ッ♡ひい`い`~ッ♡イグッ♡イツぐう`ッ♡

お前様あ♡でかばい、気持ち良いのじゃあ♡

もっと揉んでおくれ♡マゾ乳首も、コネコネえ♡

むうっ!?

おお、ミユキではないかえ♡

何をそんなにカリカリしておる♡

ああ、儂も世話してもらっておるのじゃ♡

何せ、大きすぎて肩が凝るからのっ♡

おっきな手で支えてもらってえ♡

そのままぐにゅぐにゅ♡揉みしだいて頂き♡

凝りがほぐれるどころか、もうやわやわ♡

手形など付きっ放しじゃし、最近などもっと大きくなってしもうた♡

たまに強すぎても、可愛い粗相じゃよ♡

年上の余裕で、好きに遊んでもらっておるのじゃっ♡

いつでもどこでも、でかばいご自由♡

んはっ♡ま、マゾ乳首もお♡好きに抓ってよいっ♡

これも、こやつ専用でかばい三助♡

んひっ♡違ったのじゃ♡剣聖の欠かせぬ鍛錬の内じゃ♡

短くなった袴も、詳細は言えぬが儂の決意の表れ♡

わかったらさっさと、あっちに行かぬか♡しっしっ♡

ふふ、お前様♡見たかのう、今の顔♡

信じられないような表情ながらも、瞳に秘めたわずかな雌♡

お前様のような逞しい雄に♡

自分もでかばい引っ掴まれたいと、思っておったに違いない♡

じゃが駄目じゃぞ♡

このおっきい手が驚掴みにして良いのは、儂のだけじゃからなっ♡

ンッギユッ♡

はひいっ♡い、ிட்டなのじゃあ♡お散歩の途中でっ♡

お前様の、独占欲丸出しのでかばい握りで♡
袴どころか、丸出しのふとももまで♡
往来で、はしたなく濡らしてしまっておる♡

あゝ ひいゝ ツ♡そ、そうじゃなツ♡散歩の途中じゃったあつ♡
やれやれ、年を取ると物を忘れがちで困るの♡
じゃが、安心するが良い♡
お前様に媚びるのだけは、決して忘れぬからの♡では♡
連れ回して欲しいのじゃっ♡んのおゝ ツ♡
お前様の望むままにっ♡市中乳揉み引き回しの刑ッ♡
そ、そっちにい♡マゾ乳首引っ張られてっ♡イッぐッ♡

はひ、はひい♡店主う♡すまぬが、邪魔するのじゃ♡
ああ、畏まらずともよい♡
儂のでかばいぐらい、やわやわな態度での♡
剣聖様がこのような場所に？ふむ、何を置いている店なのかの。
な、なんと淫猥な衣装の数々かつ♡それにっ♡

淫具まで取り揃えておるう♡お、お前様♡これはちといかぬ♡
すぐに退散せねば、儂の名声があ♡んひっ♡
マゾ乳首で脅すでない♡
わかった、選ぶっ♡選ぶのじゃっ♡
どれが良いかのお♡
この、遊女が如き装束は。うむ♡
流石に剣聖たる身が、このようなんぎゅっ♡
き、気に入ったのじゃな♡では次は、こちらの♡
儂のでかばいは、到底隠せないであろうし♡
ぶにあなも丸晒しな、着物の無い割烹着い♡
こ、これはさすがに恥ずかし過ぎるかのっ♡
あゝ ツひいゝ ツ♡裸ッ♡えぷろんっ！？
お、お前様の故郷ではそう呼ぶのかのっ♡
わかったのじゃっ♡これも買うっ♡ほ、他にもお♡

イぐッ♡全部買ってっ♡イぐのじゃっ♡
て、店主う♡聞いた通りじゃ、後で屋敷に届けよ♡
淫具も忘れぬでないぞ♡た、多分鍛錬の役に立つのじゃ♡

お盛んじゃと、うるさいぞおぬしっ♡

無駄に長く生きたからのう♡
蓄えは十分あるから、心配せずとも良い♡

それより、他にお前様が儂で楽しめそうな物は♡

のう、のうのうっ♡それなど、良いのではないかのっ♡

指輪ッ♡結納っ♡祝言ッ♡
値段も相応しいぞ♡儂の蓄え30年分じゃっ♡

是非とも、貢がせておくれっ♡いいじゃろ♡ンッ！？

こ、これ♡何故マゾ乳首と、雑魚クリをお♡
きゅっきゅっ♡と、丹念に摘まむのじゃあ♡

まるで、寸法を測るような手つき♡ま、まさかあ♡)

こやつ、ハメて儂の所有権っ♡主張しまくる気じゃっ♡

ニオイだけでは飽き足らず、完全管理する気に他ならぬう♡

お、おまけに首輪までっ♡

流石にそれはいかぬぞ♡
嫁ではなく、奴隷の装いではないかっ♡

ぬ？耳を？な、何を言うても無駄じゃぞっ♡

うむ？えっ♡そんなことっ♡

言われてしもうては、嬉しすぎてッ♡

イグッ♡イッぐうゝッ♡

店主ッ！！全て購入じゃっ♡
店ごと買えるじゃろこれならっ♡

余った分は、新作を屋敷に持って参れッ♡
これからは、剣聖御用達を名乗るがよいつ♡

店名に駒姫を着けてもよいつ♡
せめてもの礼の気持ちじゃ、ではのっ♡

お前様ッ♡お前様ッ♡早く帰るのじゃっ♡

い、一生飼ってやってやるなどっ♡
あのように雄らしく言われてしもうてはっ♡

我慢できないのじゃっ♡今すぐに媚びたくて堪らぬッ♡

走るのじゃ、良いかの！？

ンお`ッ♡イグッ♡イッぐう`ッ♡

わ、わかったのじゃあ♡ゆっくり、帰るう♡

お前様に、でかばいぎゅうぎゅう♡してもらってえ♡

道すがら、すれ違う者全員に♡

後ろ指を指されながら歩くのじゃ♡
剣聖様は、変わってしまったと♡

勇ましく、あくめをキメて♡
脚をがくがく、袴をびしょびしょにして伝えてしんぜよう♡

その通りじゃとなっ♡

んお`お`ッ♡早速イグッ♡イきまくりゅう`♡お`ッ♡

う、嬉しすぎて♡粗相までしてしもうたっ♡す、済まぬっ♡少々手加減♡

のじゃっ♡のっじゃあ`ア`～ッ♡

んふっ♡んふふっ♡ついに、ついにじゃなっ♡

あの店主、よい仕事をしてくれたの♡
よもや、儂らより先に屋敷に届けるとは♡

ど、どうかの♡似合っておるかのう♡
お前様が選んでくれた、儂の短い脚をふとももまで♡

しっかりと隠す、長い足袋♡
確か、お前様はにーそっくす。と言うんじゃったかの？

そしてそれとは正反対に、見よ♡

先の裸えぷろん？などよりも、もっと過激なこれ♡

マゾ乳首にのみわずかに掛かり、でかばい丸出しの乳暖簾♡

もちろん下も、お前様が気軽にめくれて♡
おちんぼ様大歓迎の意を示す、股布抜きのおんどし♡

まったく、禁止されたサラシがこのような形で復活しようとは♡
だが、解放感は段違いじゃ♡

ほれ、ぺらりっ♡

これ、見惚れていないで言うがよい♡感想を述べるのじゃっ♡

あゝッ♡あゝッあゝッ♡う、嬉しッ♡ひいゝゝいゝゝ～ッ♡

お前様ったら、雄らしすぎッ♡
賤けられきった儂を、なでなで粗相させながら褒めるなどッ♡

うむ、うむ♡儂、もう一匹では生きてゆけぬ♡
お前様にお世話してもらわぬと、小便もロクにできぬ♡

でかばいも、引っ掴んでももらっておらぬと寂しがってしまうのじゃあ♡
だから、のう♡お前様あ♡

儂を飼っておくれ♡
二度と離さず飼い続けるという証拠をハメ込んで♡

儂を銀狼族の剣聖から、ただの一匹の雌犬♡
お前様のでかばい忠犬に♡どうか墮としておくれ♡

んきゅ♡ま、まずは♡マゾ、乳首い♡続いてえ♡

ふおゝッ♡雑魚クリも♡嬉しがおるのじゃ♡
そして♡く、首輪も♡はよう♡

んぎゅ♡つ、ついに♡
儂♡お前様の物♡おゝッ♡

ひいゝゝいゝゝ～♡鎖♡引いてもらうだけで♡

あくめ♡止まらぬ♡心の底から幸せ♡
溢れすぎちゃうのじゃ♡

もっと嬉しいの欲しいのじゃ♡
ゆ、指輪も♡お前様♡

もう♡お前様は、いつだって意地悪じゃ♡

でも、そこもだい好き♡見ておれ、今の儂は無敵じゃからの♡

媚びたくて堪らぬ♡お前様のおちんぼ様♡
悦ばせて差し上げたいのじゃ♡

良いかの？答えなど聞いておらぬ♡

ほれ、だぶだぶ♡ずりゅずりゅ♡

お前様の逞しい身体♡儂の、ちんまい身体♡
このために身長差があったのじゃ♡

立ったまま乳媚び出来るなど、嫁にするしかないじゃろ♡
ちゅ♡ちゅ♡ちゅ♡

すんっ♡すんすんっ♡ふぉゝッ♡

ま、また♡ニオイだけで、あくめさせられてしもうたあ♡ちゅっ♡

このおちんぼ様、強すぎるぅ♡
このままちんぼ汁♡儂のでかぱいに、思うさまブチ撒けて欲しい所じゃがっ♡

が、我慢じゃ儂ッ♡
思いつき乳媚びしながら嗅がせてもらって、落ち着かねばならぬぅッ♡

ふが♡ふがッ♡ちゅっ♡ちゅっ♡ちゅっ♡あゝッ♡またイグッ♡

す、すまぬぅ♡また儂ばかりが、悦んでしまったのじゃ♡

じゃが、これも必要なこと♡
おちんぼ様に大層イラだって欲しかったのじゃ♡

ほ、ほれっ♡載せるがよいぞ♡
儂の顔面に、キンタマあ♡

うう、何でしてくれないのじゃっ♡
しょうがない、自分でタマ置きつかまつるっ♡

んぶっ♡んぶぶゝゝッ♡
これじゃっ♡これこそがちゅっ♡

儂とお前様の、正しいめおとの関係♡
絶対服従、永遠に逆らわぬッ♡

剣も捨てるっ♡
このおちんぼ様を、生涯おもてなしし続けるのじゃっ♡

出ていけ、今までの無駄に長く生きた儂ッ♡ちゅっ♡

そしてこんにちわじゃ、新しい儂ッ♡
お前様のおちんぼ様に媚び続けるッ♡

チン媚び剣聖がこの手に握るのも♡
乳媚びするのもこの妖刀のみっ♡

えへへ、ぴいす♡ぴいすじゃっ♡ヨシヨシしてっ♡

お前様あっ♡いいや、旦那様♡はあぶっ♡

んむゝゝゝッ♡ちゅっ♡ちゅっ♡ちゅっ♡

んふっ♡記念撮影などと、気が利くのう♡
よいぞ、では道場に飾るとするかの♡

竹刀の音など二度と響かぬ♡

代わりに響くのは、儂の嬌声と旦那様の荒々しい声♡

これを見るたび、更に自覚を深められるじゃろうて♡
もちろん、旦那様と儂以外は出禁じゃぞお♡

そしてえ♡

わんっ♡わんわんっ♡きゅんっ♡
くうんっ♡くうんっ♡

ハメてッ♡ハメて欲しいのじゃっ♡
指輪もっ♡おちんぼ様もおっ♡

ずうっぼし♡どちゅどちゅしまくっておくれえ♡

毎日の乳媚びそおぶで、儂のぷにあなっ♡
準備万端じゃからっ♡

もう指などでは満足できぬッ♡
早くッ♡舐めてえっ♡旦那様あっ♡

んのおゝッ♡両ッ♡ほおゝおゝ～ッ♡

ぜ、全然♡痛く、無いのじゃあ♡
もっと泣きわめくことになる、思っておったのにい♡

喜びしか、感じぬう♡やっとな旦那様のおちんぼ様♡
儂のぷにあなで、おもてなしできるのじゃっ♡

う、動いて良いのじゃぞ♡
ちんぼ汁で、ややこ部屋に直接♡
思う存分、マーキングするがよいっ♡ちゅっ♡

のオゝッ♡ひいゝいゝッ♡ちょっ♡まっ♡
前言撤回ッ♡なのじゃあっ♡

ぷにあなっ♡めくれるっ♡めくれちゃうゝのっほおゝッ♡

旦那様のおちんぼ様ッ♡太い上に長すぎなのじゃあゝ～ッ♡

おゝッほおゝッ♡ほ、ほれっ♡
儂のおなか、ポッコン♡びくびくっ♡
しちゃってるじゃろっ♡おゝヒッ♡

ややこ部屋ッ♡おちんぼ様でなでなでらめっ♡らっめえゝエゝッ♡

ンおゝおゝッ♡どちゅどちゅゝっ♡
しつこく叩くの、もっとらめなのじゃあゝッ♡

小突かれるたび頭の中でっ♡花火がっ♡
どかんっ♡どかぁんと打ちあがっておるッ♡

おゝッ♡お嫁さん、でえ♡でかばい忠犬な助平ババアッ♡
もっと劳わらなきゃダメじゃろっ♡

年を考えよ年を♡そんな勢い良くド突かれてはっ♡

のっほお` ツ♡お` ~ツ♡お` ツお` ツ♡あ` ひい` ツ♡

わ、わかったのじゃあ♡ご随意にい♡
じゃからややこ部屋♡あんまりいぢめ過ぎるのらめえ♡

ややこ、孕めなくなるう♡大事に大事に、一生酷使して欲しいのじゃっ♡

ンお` お` ツ♡お` ツ♡ほお` ツ♡いい` ツひい` ツ♡

だ、だめじゃっ♡逆に怒らせてしもうたあっ♡

儂のちっちゃな身体を、逞しい身体で押しつぶしてえッ♡孕め、孕めとお♡

なんとしてもややこをこさえようとする、本能丸出しッ♡

獣の如き、荒々しい腰振りなのじゃッ♡のお` ツ♡ほお` お` ツ♡

ちぬっ♡ちんじゃう` う` ツ♡
たしゆけてっ♡ゆるしてえっ♡旦那様あっ♡

お` ツ！？ひよお`~ツ♡ちんぽ汁ッ♡びゆるびゆるう` ~ツ♡

注がれておるっ♡ややこ部屋ッ♡
膨らんでおるう` ツ♡嬉しいのじゃっ♡

で、でもちょっと多すぎるのじゃっ♡お` ~ツ♡お` ~ツ♡

やぶけるっ♡破けちゃうのじゃっ♡のっじゃあ` ~ツ♡

へっ♡へっ♡や、やっとお♡出し切ったの、かの♡

んう` う` ツ♡もう、ややこ部屋たつぶたぶじゃあ♡

マーキングし過ぎなのじゃ♡これでは孕むのは確実じゃの♡

む？安心せい、儂はまだまだ現役じゃあ♡

もうポンポン♡
儂と旦那様に似た、可愛いややこを産ませて頂くからのっ♡

んお` お` ~ツ！？お、お前様ア` ツ♡止まってッ♡止まってえっ♡

もう孕んでおるっ♡おるからっ♡
追加で種付けッ♡しちゃらめなのじゃあっ♡

お` ツほお` ツ♡い、一匹では足りぬとなっ♡
んお` オ` ツ♡いかぬっ♡

この旦那様、止まる気皆無っ♡
初産なのに畜生腹にされちゃうのじゃっ♡

ろ、老犬虐待反対♡家庭内暴力はほどほどにっ♡んむう` ツ！？

ムう` ツ♡むお` ツ♡むお` お` ツ♡ちゅっ♡ぱあっ♡

れる♡れるっ♡お` ツ！？お` ツお` ツ♡んむう` ~ツ♡

お` ツ♡へえ` エ` ~ツ♡あ` へえ` ツ☆

んのっ♡お` ~ツ♡う` お` ~ツ♡

ンのっほお`ツ♡きやいんっ♡きやい` い` ~んツ♡

んちゅっ♡おお、お目覚めかのう♡

だ、旦那。様♡改めて言うと、ちと恥ずかしいのう♡
ちゅっちゅっ♡

じゃが、儂はお利口忠犬にして愛妻♡
乳媚びは決してサボらぬぞお♡

最高に心地よい目覚めを、楽しんでもらわんと♡
れろ、ちゅっ♡

ああ、いかぬ♡いかぬぞお、旦那様ツ♡

そんなにお褒めとなでなで頂いてしもうてはっ♡

もっと媚びたくなってしまうじゃろっ♡
ちゅっちゅっ♡

も、もう軽い乳媚びでは足りぬっ♡
おちんぼ様を、思いっきりでかばいだっこ♡

して差し上げるのじゃあっ♡ほれ、ぎゅう~っ♡

んお` お` ツ！？にや、にやんでえっ♡

マゾ乳首から、乳蜜などおっ♡

旦那しゃまっ♡らめっ♡
激しくぎゅうぎゅうっ♡しちやらめなのじゃあ` ツ♡

ど、どんどんっ♡お` ツほっ♡
頂いた、乳指輪も役立たぬほどにい♡のっひい` ツ♡

後から後からびゅるびゅるしちゃうっ♡
いっぱい搾られちゃうのじゃあ` ~ツ♡

あ` ふっ♡た、多分♡これはあ♡
儂が、旦那様を好き過ぎてえ♡

孕ませてもらった悦びにい♡
でかばいが、気が早くなりすぎておるのじゃっ♡

なんと助平なババアだ、じゃとっ！？

おのれえ♡旦那様のせいじゃろっ♡)

あゝ ツあゝ ツ♡あゝ ～ツ♡しよれらめっ♡

お膝の上で、ぎゅむぎゅむ♡ぼびゅぼびゅされてえっ♡

最初の躑けっ♡思い出してしまうのじゃあっ♡

このままではまた、ふにあなぐちゅぐちゅ♡
雑魚クリコネコネッ♡

ド助平なお仕置きされちゃうのじゃっ♡
へうう！？よ、嫁になったからには。もっとキツくするっ！？

い、一体儂ッ♡何をしてもらえるのじゃあっ♡

ンのっ♡ほお` お` ツ♡でかぱい搾りながらっ♡
どちゅどちゅう` ~ツ♡

お` ~ッ♡お` ッお` ッ♡お` ~ッ♡
も、もう孕んでおるっ♡

証拠ッ♡でかぱいからっ♡
 でうッ♡でてうッ♡

ほお` ツ♡ひい` い` ~ツ♡た、立つのらめじゃあっ♡

おちんぽ様ッ♡もっと深くっ♡
突き刺さってっ♡のっひよおゝおゝッ♡

し、しばらく♡お`ッ♡このまま、ちんぽ、ケースう？

儂がちゃんとややこを産めるよう♡
狭いぷにあな、旦那様がおちんぼ様でほぢくり回してえ♡

広くなったらお射精ご褒美ッ♡
 追加でもっと畜生腹あっ♡お〃ひい〃ッ♡

そ、そのようなことされてしもうてはっ♡
 農、余生を妊娠しっぱなしっ♡

それどころか初産で、何匹産まされちゃうのじゃあっ♡
い、いかぬぞっ♡ンおゝッ♡

ほれ、あまりの恐怖にまた粗相してしもうたっ♡
か、堪忍ッ♡堪忍してえっ♡

のっじゃあゝ あゝ ツ♡どちゅどちゅしながらっ♡ぐびぐびいっ♡

儂の全部ッ♡旦那様に楽しんでもらっておるっ♡
ややこ部屋、おちんぽ様で激しく接吻されてえっ♡

バタバタ脚を暴れさせてっ♡
 お仕置きのでかばいぎゅうぎゅうで、ぷにあなぎゅうぎゅうっ～ッ♡

妖刀の鞘たる喜びを、躡けられちゃうのじゃあッ♡おゝ ヒーッ♡

さ、散歩もッ♡これからはこの状態でなどとお♡
いかぬ、いかぬぞお旦那様ッ♡

儂が墮とされたのバレルッ♡
ただでさえ、もう怪しまれておるのは確実なのにい♡

つ、次は世話係などではなく♡
やる気まんまんの刺客が、問答無用で殺しに来ちゃうのじゃッ♡

のおゝッひいゝいゝッ♡駄目じゃッ♡
旦那様のおちんぼ様も、儂の中で犯す気十分ッ♡

儂の乳蜜で鋭気を養い♡のほおゝッ♡
おゝ〜ッ♡おゝ〜ッ♡儂で、準備運動までえッ♡

誰が来ても同じじゃあッ♡だって儂、この国で一番強いもんッ♡

他の雑魚どもなど、問題にならぬッ♡
意気揚揚と挑んだ端から、すぐにおちんぼ様嗅がされて惨敗ッ♡

大きな身体で抑え込まれ、手加減無用のズボズボッ♡
どちゅどちゅゝッ♡

美味そうなケモミミ全部ッ♡
旦那様のおちんぼ様で躡けられてしまうのじゃあッ♡

じゃ、じゃがあ♡んのおゝッ♡

儂、もう止められぬゝ♡おゝッ♡
おちんぼ様とでかばいで、言い聞かされっぱなしじゃて♡

それにい♡この昂り、儂だけじゃ受け止めるの無理なのじゃッ♡
のおゝッじゃあゝアゝッ♡

雑魚クリ摘まむの反則ゝッ♡
わ、わかったのじゃ♡追加で誓うのじゃ、旦那様♡

一番おちんぼ様に媚びるの、儂ッ♡
最愛のちんぽけえすの座も、乳媚び愛犬の座も譲らぬゝ♡

も、もちろん♡ややこも一番孕ませてもらうのじゃッ♡
ほれ、お利口さんにできたじゃろッ♡

じゃからの、おゝッ♡そろそろッ♡
一発キンタマ軽うくして、落ち着くべきじゃと思うんじゃけどッ♡

おゝッおゝッ♡おゝ〜ッ♡

ほおゝッ♡ほあゝあゝッ♡おにやかッ♡重いいッ♡

儂のややこ部屋ッ♡もう満杯なのにいッ♡
もっともっと詰め込まれてえッ♡

溢れるッ♡溢れちゃうのッ♡じゃあゝアゝッ♡

んお` お` ツ♡そっちっ♡でかばいっ♡
乳蜜搾っても意味ないじゃろっ♡

のお` ツ♡飲みたかった、だけえっ♡
旦那様、ワガママ過ぎるのじゃあっ♡

しょ、しょうがないのお♡びゅくびゅく出しながら♡
たあっぷりと飲むがよい♡

お` ヒーッ♡いかぬっ♡儂の乳蜜でっ♡
またイラだってももうたっ♡

ど、どれだけ儂のおなか♡重くすれば満足するんじゃあっ♡
おちんぼ様、つよつよ過ぎいっ♡

のほお` っ♡くうんっ♡くうんっ♡

キャインッ♡きやい` い` ンッ♡へっ♡へっ♡

お` ~ッ♡お` ツお` ツ♡アヘッ☆

んによお` ~ッ♡